



皆さんこんにちは！

地域おこし協力隊の渡辺です。

今月の集落支援だよりでは、集会所へのWi-Fi整備と新年度の体制についてお伝えします。



地域おこし協力隊 集落支援担当

わたなべ たかひろ
渡辺 貴洋 隊員

集会所にWi-Fiを整備

昨年度、柴崎と中町の両集落の集会所に町の事業を活用してWi-Fi設備が整備されました（14ページに関連記事）。

集会所にWi-Fi設備が整備されたことを受けて、中町集落では3月にサロンの一環で健康づくり座談会が開かれました。現役の医大生や町の健康づくりを指導している奥知久先生たちとビデオ通話でつなぎ、住民の皆さんと画面越しに交流しました。



感染症対策について学ぶ参加者

多いため手を清潔に保っておくことの大切さや、飛沫での感染を防ぐためにマスクの着用や人との間隔をあけることが必要という話がありました。住民の皆さんは、感染症対策の講話を聞き、感染症を「正しく恐れる」ことを学んでいました。そのほかにも、体操を教わったり、住民の皆さんから質問や相談が飛び交ったりするなどにぎやかなオンラインでのサロン活動になりました。

※Wi-Fiとは、有線ケーブルではなく無線の電波によってインターネットに接続できる設備。



座りながらでもできる体操を体験

新年度を迎えて

背丈ほどあった雪も沈み、だんだんと春の陽気が感じられる日が増えてきました。

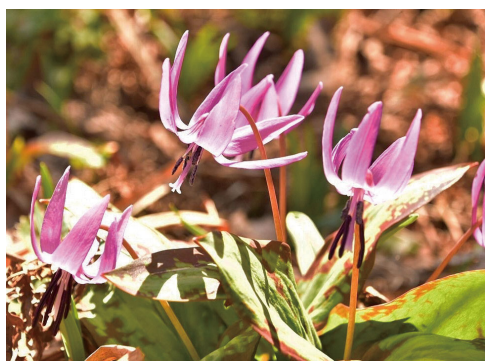
昨年度までは奥川地区で暮らしながら奥川・新郷地区を中心に活動していました。本年度からは野沢・尾野本・群岡地区を担当することになります。3月には前任の池田潤隊員とともに、屋敷や出ヶ原集落を訪問しました。

集落支援業務の体制

集落支援員 1人

地域おこし協力隊 2人

これからも引き続き集落に適した支援を模索していきたいと考えています。まだまだ奥川にいるイメージが強いと思いますが、改めてよろしくをお願いします。



そして、本年度より新たに集落支援担当の地域おこし協力隊として星野壮祐隊員が着任しました。星野隊員は奥川地区にある集落支援拠点施設の管理をしながら、奥川・新郷地区を中心に活動を予定しています。

「集落支援」と聞くとこれまで人足支援の印象が強かったと思います。ただ、それだけが支援の方法ではありません。ぜひ集落の現状を気軽に聞かせてください。それぞれの集落の状況を聞きながら、集落のこれからについて一緒に考えていきたいと思っています。